

太陽光発電の新たな選択肢“ソーラーカーポート”について、
トモシエが平均発電容量の調査を実施！

ソーラーカーポートの平均発電容量は、 住宅用太陽光発電全体の平均値より、およそ1.2倍大きいことが明らかに。

自宅の駐車スペースを発電空間に変えるサービス「トモシエ」を運営するGCストーリー株式会社（東京都江東区、代表取締役社長：西坂勇人）は、ソーラーカーポート発電における平均発電容量の調査を2022年9月に実施しました。その結果、“6.28kW”といった結果が得られましたので公表いたします。



トモシエHP：<https://solar-carport.jp/>

エネルギー価格の上昇で家庭の負担が増える中、太陽光発電に注目が集まっています。太陽光発電の方法として、一般的に知られているのは住宅の屋根に太陽光パネルを取り付けて発電するタイプのものですが、トモシエが取り扱う“ソーラーカーポート”に関しても問い合わせ数が増加。8月末時点で、昨年の年間問い合わせ数を上回る結果となっています。ソーラーカーポートとは、車を雨や風から守るカーポートに太陽光パネルを取り付けたもので、カーポートのメリットを得ながら太陽光発電ができる商品です。

トモシエではソーラーカーポートの性能を明らかにするべく、2021年1月～2022年8月におけるトモシエお客様データをもとに、ソーラーカーポートの平均発電容量の調査を実施。その結果、ソーラーカーポートの平均発電容量は“6.28kW”という数字を得ることができました。住宅用太陽光発電全体の平均値である“5.35kW”^{※1}と比較すると、およそ1.2倍の値となることが明らかとなりました。

住宅用太陽光発電の方法として、その大半を占めるのは住宅の屋根に太陽光パネルを設置する方法です。ソーラーカーポートの平均発電容量が、住宅用太陽光発電全体の平均値よりおよそ1.2倍大きい値となったのは、住宅の屋根よりもカーポートの方が、太陽光パネルを搭載できる面積が広いことが多いからであると考えます。住宅の屋根形状には様々な形が存在します。平均発電容量が大きい順で屋根の形を並べると、片流れ、切妻、寄棟となります。一方カーポートは基本的に片流れであるため、自宅の屋根の形に関わらず、スペースを最大限に活用して太陽光パネルを搭載することが可能です。

今後も当社ではソーラーカーポートに関する有益な情報を発信し、日本中に途絶えない光を灯すことに挑戦してまいります。

※1 資源エネルギー庁第70回調達価格等算定委員会資料「国内外の再生可能エネルギーの現状と今年度の調達価格等算定委員会の論点案」

<報道関係者様 お問い合わせ>

トモシエ広報担当：高田 TEL: 080-6354-8877 E-mail: r-takada@rootspr.org

調査結果について

2021年1月～2022年8月におけるトモシエお客様データをもとに、ソーラーカーポートの平均発電容量を調査したところ、ソーラーカーポートの平均発電容量は“6.28kW”という数字を得ることができました。

また、資源エネルギー庁第70回調達価格等算定委員会資料「国内外の再生可能エネルギーの現状と今年度の調達価格等算定委員会の論点案」をもとに住宅用太陽光発電全体の平均値を算出したところ、“5.35kW”という数字を得ることができました。

(住宅太陽光発電全体の平均発電容量 = 発電容量合計 ÷ 導入件数 = 758,000kW ÷ 141,551件 = 5.35kWで算出 ※10kW未満を住宅太陽光と定義付け)

対象	発電容量合計(単位:kW)	件数	平均発電容量(単位:kW)	出典
2台用ソーラーカーポート	185.9	35	5.31	2021年～2022年8月におけるトモシエ顧客データより算出
3台用ソーラーカーポート	184	34	5.41	2021年～2022年8月におけるトモシエ顧客データより算出
4台用ソーラーカーポート	168.8	18	9.38	2021年～2022年8月におけるトモシエ顧客データより算出
特注ソーラーカーポート・その他	89.5	13	6.88	2021年～2022年8月におけるトモシエ顧客データより算出
ソーラーカーポート合計	628.2	100	6.28	2021年～2022年8月におけるトモシエ顧客データより算出
住宅太陽光	758,000	141,551	5.35	資源エネルギー庁第70回調達価格等算定委員会資料「国内外の再生可能エネルギーの現状と今年度の調達価格等算定委員会の論点案」

トモシエについて



日本中に途絶えない光を灯す

トモシエは駐車スペースを発電空間に変える「ソーラーカーポート」を中心に、一般住宅に向けて蓄電池などの創エネ・蓄エネ商品を提供するサービスです。

「日本中に途絶えない光を灯す」というビジョンを掲げ、新しく建つカーポート10台のうち1台が、ソーラーカーポートである世の中にすることを目指しています。

ソーラーカーポートとは？



ソーラーカーポート お客様からの声：<https://solar-carport.jp/cases>

ソーラーカーポートとは、カーポートの屋根の部分に太陽光パネルを設置した車庫のことを指します。太陽光パネルは、住宅の屋根に設置されることが多いですが、実はカーポートにも設置して太陽光発電ができます。ソーラーカーポートを設置することで、駐車スペースのデッドスペースを有効活用し、電気代の削減、災害時の備え、環境問題の改善などのメリットを得ることができます。

ソーラーカーポートのメリット、デメリット

<メリット>

- ・耐久性等の問題で住宅の屋根に載せられない場合でも、太陽光発電に取り組むことができる。
- ・住宅の屋根に太陽光パネルを設置する方法と比較すると、発電容量が大きくなることが多い。
- ・車を雨や風から守るといった、カーポートの機能も手に入れることができる。

<デメリット>

- ・住宅の屋根に太陽光パネルを設置する方法と比較すると、初期費用が高くなる場合がある。
- ・車2台分以上の駐車スペースがないと、発電メリットが得られにくい。
- ・地域の気候によって積雪や防風圧の条件を確認した商品選定が必要。

会社概要



GCストーリー株式会社

会社名：GCストーリー株式会社

所在地：東京都江東区木場6-4-2KIビル6F

電話番号：03-6673-4439

従業員数：80人

資本金：1億円

事業内容：施工事業、介護事業

トモシエHP：<https://solar-carport.jp/>

企業HP：<https://gc-story.com>